

星野家略系図

（①生 没 ②名 ③師 弟）

六代藤兵衛

輝星
輝国

・桑名藩柏崎陣屋御用達

七代藤兵衛

輝正

・桑名藩御用達

愛子

- ① 高田の豪農長野家娘、一八六二、五七歳で没。
② 風流文雅の士と交流し、和歌を好む。

ていすい

星野鵜水

- ① 柏崎（田尻）に生れる。一七八三～一八四五、六三歳で没、墓は妙行寺。

きょう

鏡里

- ① 柏崎（比角）の人。一八一九～一八七三、五五歳で没、墓は妙行寺。

- ② 名は賁^ひ、字は文剛、通称菊三郎、号は ② 名は省吾、字は祛非、後に輝省と改む、号鏡里。

えいきどう

鵜水・詠帰堂主人。

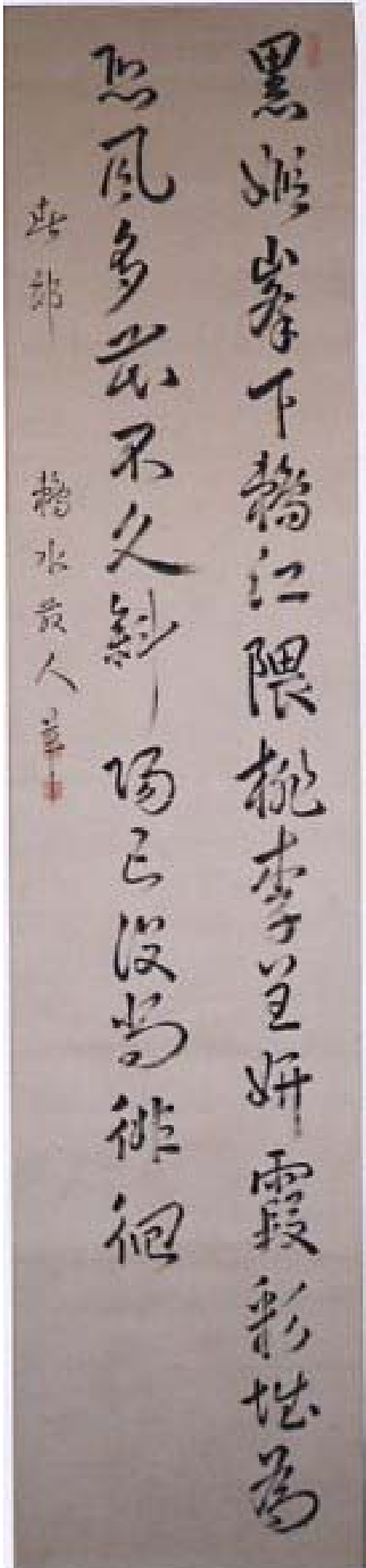
- ③ 江戸に出て朱子学は古賀侗庵に学ぶ。

えいきどう

- ③ 少年時代は寺沢石城に学び、今井鏡洲・植木仲寧に兄事。

・江戸に出て古賀精里に学び、帰柏し初め上田尻に、後比角に家塾「詠帰堂」を開く。朱子学。

・帰柏して「詠帰堂」を継ぐが子介堂にゆだね、上京して役人となる。
・門人に岡村為蔵。



〔参考文献〕 柏崎のいしぶみ、 柏崎人物誌、 柏崎の先人たち

八代藤兵衛

輝直・城一郎（早死）

九代藤兵衛

輝文

- ① 一八二八～一八七六、四九歳で没、墓は妙行寺。
- ② はじめの政平、名は輝文、号黄葉園。
- ③ 国学者近藤芳樹と交流。
 - ・別荘は剣野の御天楼、星野小路はモーリエ辺り。
 - ・「湯あみ日記」著。

かい どう

介堂

- ① 柏崎（比角）の人。一八四〇～一八七五、三六歳で没、墓は妙行寺。



- ② 字は子敬、通称孝太郎、号介堂。
- ③ 桑名に出て南合果堂に学ぶ。江戸に出て藤森弘庵に学ぶ。帰柏して家塾を継ぐ。四谷に「こうしん・舎」（後の比角小）を設立。柏崎小学校校長。

輝賢

- ① 悌二郎。
- ② 号海北。
- ③ 島根県大書記官。

星野本家十代藤兵衛、輝好の娘

三緒

忠三郎

- ① 墓は妙行寺。
- ② 号海南。
- ③ 比角校校長後、私塾螢雪舎設立。

耕平

- ① 西蒲原郡道上村沢熊氏生れ。一八八七～一九三九、五二歳で没。
- ③ 比角小学校長、柏崎小学校長。

信四郎

- ③ 比角校校長。

輝廉

- ① 廉五郎。
- ③ 比角校教諭。

本墓在東京牛籠神樂阪善國
寺境內以其地遼遠別建碑於
此而便歲時之香花云蒼蒿悽
愴尚來饗
明治八年男星塾孝太郎及門
人某等謹立丸田尚友再拜書

